

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第561号（平成27年1月7日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません。

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

★新年のご挨拶

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 港湾・空港等リサイクル推進検討会の第2回会合を開催
2. 国土交通省、26年度第1回「品質確保に関する懇談会」開催
3. 港湾工事の大規模仮設工で、技術検討委員会

=====

《事務局からご挨拶》

あけましておめでとうございます

本年もよろしく願いいたします

【事務局】

=====

1. 港湾・空港等リサイクル推進検討会の第2回会合を開催

国土交通省港湾局は平成26年12月22日、港湾・空港整備にリサイクル材を効果的に活用するための方策を検討する「港湾・空港等リサイクル推進検討会（委員長・菊池東京理科大学教授）の第2回会合を開催した。年度内に最終報告をまとめ、新たなリサイクル活用材や技術的知見を盛り込む。また現行で2分冊となっているリサイクル技術指針並びにガイドラインを1冊にまとめ、使いやすい形に改定する。

同日の検討会のテーマは▽リサイクル材料の技術評価、▽ガイドラインの新規記載事項などで、新規の材料やその用途などについて意見を交換した。

このうち新規材料・用途のテーマでは、①鉄鋼スラグを用いた藻場供給ユニットの取扱、ならびに技術的評価、②災害廃棄物をリサイクル指針にどのように取り込んでいくかなど。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 国土交通省、26年度第1回「品質確保に関する懇談会」開催

国土交通省は平成26年12月25日、26年度第1回「調査・設計等分野における品質確保に関する懇談会（座長・小澤東京大学教授）」を開催し、登録資格の活用の方向性について検討した。管理技術者の評価項目の設定の考え方について、現行の運用ガイドラインでは、選定、指名段階、ならびに特定、入札段階とも『必要に応じて設定』としているが、見直し案ではいずれも『原則として設定』する、としている。

民間資格の登録制度創設の取組については、工事完成後の点検、診断、補修設計等を対象とする維持管理分野について先行的に進めることとし、26年11月に技術者資格登録規定が告示され、同12月19日に登録申請を締め切っている登録資格は、①国家資格（技術士、博士）、②登録資格（国土交通省登録資格）、③上記以外の民間資格、の3段階に分類し、入札時の総合評価に活用する方針。

また同登録資格制度は今後、新設土木構造物の調査・設計等の分野にも拡げていく方向で検討を始めている。

【港湾空港タイムス】

3. 港湾工事の大規模仮設工で、技術検討委員会

国土交通省港湾局は12月25日「港湾工事における大規模仮設工等に関する技術検討委員会（委員長・磯部高知工科大学副学長）」の初会合を開いた。今後3カ年程かけて港湾工事の安全性向上に資する設計・施工等のマニュアルをとりまとめ、「港湾の施設の技術上の基準」、「港湾工事共通仕様書」に反映する。

初会合の冒頭、浅輪港湾局技術企画課長は、「近年の港湾工事においては、構造物の大型化等により大規模な仮設を伴う工事が増加している。海上工事は厳しい海象・気象条件、複雑な地盤条件のもとで実施する工事が多い。本委員会で大規模仮設に関する幅広い検討を行い、設計・施工面での留意事項等を取りまとめて頂きたい」、との考えを示した。

委員会では検討にあたって、▽浮体構造、▽土留構造（基礎）、▽架設作業、といったテーマ別に実務担当者からなるワーキンググループ（WG）を設置する

磯部委員長は、「工事中に事故を起こらないようにするという視点から、仮設工事等のノウハウを構築することが重要」と述べた。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）
堀江 良彰 東京都
加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター
紫牟田 和隆 光和精鉱(株)
新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####